

学校だより

光輝燦然

～ 磨け！自分の色 ～

第41号 令和5年1月17日（火）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

3学期始業式、学年代表生徒の発表原稿より

10日（火）に行われました3学期始業式での各学年代表生徒の発表原稿をご紹介します。生徒の皆さんも、新年の目標を立てたかと思います。その目標の達成のためには実行することが大事です。始業式でもお話しましたが、まずは「小さなことから」「毎日継続できるものから」取り組んでみてはいかがでしょうか。または、家族全員で協力し合うことも効果的であると思います。お父さん・お母さんも何か新年の目標は立てられましたか。この機会にお子様と共に実践してみてもはいかがでしょうか。

3学期の抱負

1年1組 ●●●●

私の3学期の抱負を、運動・学習・生活の3つの分野に分けて発表します。

まず運動についてです。私は自分がやると決めたことを継続させられるようにしたいです。帰って来たときや寝る前など、ストレッチや筋トレといったものを行おうと思います。

次に学習についてです。私はテスト前の対策を先延ばしにし、前日に詰め込むことが多いので、テストのある日を自分で確認し、計画的に進めるようにしたいです。対策自体も、少ない時間だと薄い内容になってしまうため、数週間前からどのように進めるかを決めておいた方が、幅広く復習ができるのでよいと思いました。

最後に生活についてです。中学生になり、やはり小学生の頃よりも基本的な生活のリズムが崩れてきているので、それを直していきたいです。今、思い返してみると、だらける時間が多くなっていると思うので、その時間を他のことに有効的に活用するか削るか、それらを習慣づけ夜更かしをすることないようにしていきたいです。

私は今学期、継続、計画的、規則正しくの3つを抱負として掲げ、自分の生活を見直すと共に、改善していこうと思います。



3学期の抱負

2年4組 ●●●●

私はこの3学期に頑張りたいことを、次の3つの点から考えました。

1つ目は学習面です。2学期は1学期に比べて家庭学習を頑張りました。量的には1学期よりも倍くらいに増やしました。最初は辛かったのですが、少しずつ慣れてきて、2学期の終わり頃には何ともなくなってきました。3学期はこれに満足せず、より充実した内容を工夫していきたいと思います。1年後の受験に向けて「継続は力なり」の言葉を信じて、今からコツコツと努力を続けていくつもりです。

2つ目は生活面です。授業中に机から物を落としたり、準備不足に立ち歩いてしまったり、場をわきまえられない発言をしてしまったりして、クラスのみみんなに迷惑をかけてしまった事が多くありました。常に身の回りの整理整頓を心がけ、落ち着いて、視野を広くして生活をしたいと思っています。

3つ目は部活動です。3年生の先輩方が引退し、私たちにとっても今ある1つ1つが最後の大会となってきています。日々の練習に精一杯取り組み、この冬で自信を備えて最後の中体連大会を迎えられるよう、そして最後にはバレーボールを選んで本当に良かったと思えるよう、バレーボール部の仲間と仲良く努力していきたいと思っています。

2年生の3学期は3年生の0学期とも言われます。最高学年になる自覚を強く持ち、毎日を必ず充実させます。



ついに中学校最後の学期が始まり、受験が目の前に迫ってきました。主な私立高校は今月中に、県立高校は3月3日から選抜試験が始まります。これまでを振り返ってみると、ここにくるまでとてもあっという間だったような気がします。

冬休み中は、塾の冬期講習に参加し、学力向上に努めました。また、積極的に勉強に励むために、しっかりと計画を立て、それに沿った生活を心がけました。しかし、受験が近づいてくると同時に、あせりや不安、葛藤がありました。そのため3学期は一日一日を大切に過ごし、最後まであきらめずに勉強に取り組みたいと思っています。

3学期の具体的な抱負は、妥協せず一日一日を大切に、目標に向かって粘り強く勉強を続けることです。これまでの努力は自分次第です。その努力は毎日の積み重ねにより効果が発揮されると信じています。これは3年生だけではなく、1・2年生にも言えることです。これからは毎日のちょっとした短い時間も活用して、今まで以上に自分を律していきたいと思います。3学期は学年を締めくくるとても大切な学期です。自分の目標に向けて、必ず成功できるように心を決めます。

最後に、私の信頼する方の言葉を紹介します。「人生の中には、自分の将来のために乗り越えなければならない3つの試験がある。」という言葉です。それは「高校受験・大学受験・就職です。」1つ目の高校受験は、希望が叶わなかったり妥協したりすると、後の2つに影響を及ぼすことがあるかもしれないということです。私たちはその最初の関門まで、今日を含めて44日しかありません。そのため「今やるしかない。今やらないなら、いつやるんだ。」という意識を強く持って、受験へのラストスパートをかけていきます。同時に、卒業までの中学校生活、西袋中学校の最高学年として、学校を支えていきたいです。また、卒業すれば3年間共に勉強や部活に慣れ親しんだ友人とは、進む道が変わってきます。勉強だけでなく、良い思い出をたくさん作る3学期にしたいです。



お子様のことで、何かお悩みなどありませんか。

中学生期は思春期の時期とも言われ、各家庭では「反抗期」「話をしなくなった」など、中学生時代の特有の態度や行動が見られます。しかし、保護者の皆様も経験されてきたことであり、病気とかではありません。もしも、学校生活や家庭生活でお子様の気になる点などありましたら、遠慮なさらずにご相談いただければと思います。親から見て「ちょっとおかしい」や「ちょっと気になる」ことは、更に大きな問題へと発展する恐れがあります。また、本校においてもスクールカウンセラーの先生が主に月曜日になりますが、来校され保護者の皆様・生徒の皆さん・先生方と気軽に相談できる体制ができていますので、何かありましたらご連絡をお願いします。なお、相談窓口は本校の教頭が担当していますので、事前に予約の電話をいただくとたいへんに助かります。未来ある子どもたちですので、今後も学校と家庭が連携・協力し合って、子どもたちを更に良い方向へと導ければと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



コロナ感染対策を含め、健康管理にご注意ください。

3年生は入試の時期を迎え、中学校生活の中で最も大切な時期を迎えました。当然当日の試験（筆記・面接等）の出来具合も大事ですが、それ以上にその試験日にベストな状態で臨めることが一番です。今まで以上にコロナ感染対策や風邪の予防に細心の注意を払う必要があります。また、1、2年生につきましても、3学期は授業日数も少なく、まとめの学期・進級の準備の学期と大切な学期です。決してマンネリ化することなく、今以上に規則正しい生活を送ってほしいと思います。

～ 本校ホームページのアクセス数が141万6千件を突破！いつもご覧いただきありがとうございます。～